

総務企画課

総務企画課業務概要

1. 歳入・歳出決算

所内全般の庶務、予算・決算、会計事務などの業務を行った。

2. 医務業務

病院、診療所の立入検査を実施し、適正な医療を提供するための環境（体制）の確保を図った。
医師・看護師等医療従事者の免許についての交付申請等の業務を行った。

3. 薬務業務

薬事関係施設の立入検査等を実施し、医薬品及び毒劇物の管理等に対する指導を行った。

また、これら施設に関する各種申請、届出関連の業務を行った。

薬剤師の免許についての交付申請等の業務を行った。

薬物乱用防止対策事業として「薬物乱用防止指導員長生健康福祉センター地区協議会」の協力を得て街頭キャンペーン等の啓発活動及び管内の中高等学校等において薬物乱用防止教室を開催した。

4. 献血推進事業

管内各市町村及び千葉県赤十字血液センターと協力し、献血思想の普及と献血者確保に努めた。

5. 地域保健医療計画の推進

地域保健医療計画の推進等を協議するための「山武長生夷隅保健医療協議会」を1回開催した。

6. 保健・医療・福祉に関する総合相談窓口の設置

保健・医療・福祉に関する総合相談窓口を設置し、相談に応じた。

7. 情報の収集・整理・活用

地域の課題を把握するため、情報の収集・整理・活用に努め、各種衛生統計とまとめ等を行った。

8. 各協議会、委員会の開催状況

長生健康福祉センター運営協議会を10月に1回、山武長生夷隅地域保健医療協議会を平成25年1月に1回開催した。

また、大規模災害に対応する地域の災害医療対策について協議するため、長生地域災害医療対策会議を、12月に開催した。

9. 保健所保健・福祉サービス調整推進事業

「保健所保健・福祉サービス調整推進事業実施要綱」に基づいて事業を実施した。

10. 地域保健臨床研修

臨床研修を受けている医師が健康福祉センターの役割（地域保健・健康増進への理解を含む）について理解し、実践することにより、地域保健・医療を必要とする患者及びその家族に対して、全人的に対応できるようになることを目的とし研修の計画作成、調整等の業務を実施した。

11. 健康福祉センター（保健所）実習

保健師・看護師・栄養士・医師等を目指す学生の保健所実習の総合的な受付窓口として、実習に関する計画の作成、調整等の業務を実施した。

12. 広報・啓発事業

健康福祉センター業務について地域住民の理解が得られるように、健康福祉センターだより・ホームページ等により広報・啓発活動に努めた。

13. 地域防災対策

「長生健康福祉センター災害時実働マニュアル」により災害時の保健医療救護活動の地域拠点として、災害に対して迅速かつ適切な対応を図っている。また迅速な医療救護活動ができるよう医薬品・医療資機材を備蓄して適正管理に努めている。

1. 歳入歳出決算

(1) 歳入

平成24年度の一般会計の歳入総額は16,708,804円で、その内訳は第6款分担金及び負担金 1,626,524円、第7款使用料及び手数料 1,097,980円、第13款諸収入 13,984,300円であり、前年度に比べて総額で7,049,715円（73.0%）の増額となった。

なお、特別会計の母子寡婦福祉資金は第2款諸収入 36,200円であった。

表1－(1) 歳入決算書

(単位：円)

科 目		調 定 済 額	収 入 済 額	収入未済額	不納欠損額
総 額	平成 22 年 度	10,107,514	8,838,421	1,220,775	48,318
	平成 23 年 度	10,869,459	9,659,089	1,210,370	0
	平成 24 年 度	18,004,870	16,708,804	1,267,165	28,901
6 款 分担金及び負担金		1,745,566	1,626,524	108,889	10,153
1 項 負 担 金		1,745,566	1,626,524	108,889	10,153
3 目 衛 生 費 負 担 金		1,745,566	1,626,524	108,889	10,153
1 節 公 衆 衛 生 総 務 費 負 担 金		1,745,566	1,626,524	108,889	10,153
7 款 使 用 料 及 び 手 数 料		1,097,980	1,097,980	0	0
2 項 手 数 料		1,097,980	1,097,980	0	0
3 目 衛 生 手 数 料		1,097,980	1,097,980	0	0
1 節 寄 生 虫 検 査 手 数 料		1,200	1,200	0	0
7 節 細 菌 検 査 手 数 料		1,096,780	1,096,780	0	0
13 款 諸 収 入		15,161,324	13,984,300	1,158,276	18,748
7 項 雑 入		15,161,324	13,984,300	1,158,276	18,748
1 目 雑 入		15,161,324	13,984,300	1,158,276	18,748
6 節 生 活 保 護 費 弁 償 金		14,284,562	13,126,286	1,158,276	0
13 節 雑 入・その他		876,762	858,014	0	18,748
特別会計 母子寡婦福祉資金					
2 款 諸 収 入		36,200	36,200	0	0
2 項 雑 入		36,200	36,200	0	0
1 目 雑 入		36,200	36,200	0	0
1 節 雑 入		36,200	36,200	0	0

(2) 歳出

平成24年度の歳出総額は 542,824,286円で、その内訳は一般会計第3款民生費の第1項社会福祉費 53,841,108円、第2項児童福祉費 3,467,500円、第3項生活保護費 445,016,647円、第4款衛生費の第1項公衆衛生費 25,101,361円、第2項環境衛生費 4,388,534円、第3項保健所費 10,185,254円、第4項医薬費 783,882円、特別会計母子寡婦福祉資金第1款第1項母子寡婦福祉資金貸付費 40,000円である。

なお、前年度と比較して総額で 45,133,056円 (9.1%) の増額となっている。

表1 - (2) 歳出決算書

(単位：円)

科 目		予算令達額	支出額	残額
総額	平成 22 年 度	447,014,708	433,456,834	13,557,874
	平成 23 年 度	517,114,240	497,691,230	19,423,010
	平成 24 年 度	553,063,222	542,824,286	10,238,936
一般会計		553,023,222	542,784,286	10,238,936
3 款 民生費		504,163,570	502,325,255	1,838,315
1 項 社会福祉費		54,362,280	53,841,108	521,172
1 目 社会福祉総務費		18,982,846	18,672,664	310,182
2 目 障害者福祉費		34,482,514	34,271,524	210,990
3 目 老人福祉費		896,920	896,920	0
2 項 児童福祉費		3,470,500	3,467,500	3,000
3 目 母子福祉費		3,470,500	3,467,500	3,000
3 項 生活保護費		446,330,790	445,016,647	1,314,143
1 目 生活保護総務費		255,790	174,213	81,577
2 目 扶助費		446,075,000	444,842,434	1,232,566
4 款 衛生費		48,859,652	40,459,031	8,400,621
1 項 公衆衛生費		30,326,180	25,101,361	5,224,819
1 目 公衆衛生総務費		14,707,857	12,874,815	1,833,042
2 目 結核対策費		26,000	26,000	0
3 目 予防費		4,996,603	3,316,865	1,679,738
4 目 精神保健福祉費		493,200	396,083	97,117
5 目 成人病対策費		10,102,520	8,487,598	1,614,922
2 項 環境衛生費		5,435,380	4,388,534	1,046,846
1 目 食品衛生指導費		5,232,080	4,228,674	1,003,406
2 目 環境衛生指導費		203,300	159,860	43,440
3 項 保健所費		12,213,720	10,185,254	2,028,466
1 目 保健所費		12,213,720	10,185,254	2,028,466
4 項 医薬費		884,372	783,882	100,490
1 目 医薬総務費		186,212	186,212	0
2 目 医務費		249,640	202,756	46,884
3 目 栄養指導費		107,000	106,939	61
4 目 保健師等指導管理費		56,000	56,000	0
5 目 薬務費		285,520	231,975	53,545
特別会計母子寡婦福祉資金		40,000	40,000	0
1 款 母子寡婦福祉資金貸付費		40,000	40,000	0
1 項 母子寡婦福祉資金貸付費		40,000	40,000	0
1 目 母子福祉資金貸付費		40,000	40,000	0

2. 医務関係

(1) 医療関係施設の現状

管内の医療機関数は、平成24年度末現在、病院10施設（1,403床）、一般有床診療所4施設（64床）、一般無床診療所91施設、歯科診療所81施設で合計186施設（1,467床）である。

表2-（1） 医療機関施設数・病床数

（単位：施設数（件）、病床数（床））

区分	施設数											病床数														
	年	地域医療支援	一般診療所	有無	有無	助産所	有無	有無	サあはき柔道整復	歯科老人保健施設	老人保健施設	病院			診療所		老人保健施設									
												精	結核	伝染	一般	養老										
管内	22年	10	—	9	1	4	96	—	80	—	—	64	57	54	46	17	5	1,348	480	486	—	382	—	64	—	508
	23年	10	—	9	1	4	91	—	81	—	—	66	58	55	46	17	5	1,403	535	486	—	382	—	64	—	508
	24年	10	—	9	1	4	91	—	81	—	—	69	59	56	49	19	5	1,403	535	486	—	382	—	64	—	508
茂原市	22年	8	—	7	1	4	63	—	56	—	—	38	37	35	31	10	2	1,121	433	306	—	382	—	64	—	210
	23年	8	—	7	1	4	59	—	58	—	—	40	38	36	31	10	2	1,121	433	306	—	382	—	64	—	210
	24年	8	—	7	1	4	59	—	58	—	—	43	40	38	33	12	2	1,121	433	306	—	382	—	64	—	210
一宮町	22年	—	—	—	—	—	11	—	7	—	—	10	5	5	3	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	23年	—	—	—	—	—	11	—	7	—	—	8	3	3	3	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	24年	—	—	—	—	—	11	—	7	—	—	8	3	3	4	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
睦沢町	22年	—	—	—	—	—	2	—	2	—	—	2	2	2	2	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	100
	23年	—	—	—	—	—	2	—	2	—	—	2	2	2	2	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	100
	24年	—	—	—	—	—	2	—	2	—	—	1	1	1	2	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	100
長生村	22年	—	—	—	—	—	6	—	5	—	—	3	4	3	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	23年	—	—	—	—	—	6	—	5	—	—	5	6	5	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	24年	—	—	—	—	—	6	—	5	—	—	5	6	5	3	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
白子町	22年	—	—	—	—	—	6	—	5	—	—	5	4	4	4	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	23年	—	—	—	—	—	5	—	4	—	—	5	4	4	4	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	23年	—	—	—	—	—	5	—	4	—	—	5	4	4	4	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長柄町	22年	2	—	2	—	—	3	—	1	—	—	1	2	2	1	—	2	227	47	180	—	—	—	—	—	198
	23年	2	—	2	—	—	3	—	1	—	—	1	2	2	1	—	2	282	102	180	—	—	—	—	—	198
	24年	2	—	2	—	—	3	—	1	—	—	2	2	2	1	—	2	282	102	180	—	—	—	—	—	198
長南町	22年	—	—	—	—	—	5	—	4	—	—	5	3	3	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	23年	—	—	—	—	—	5	—	4	—	—	5	3	3	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	24年	—	—	—	—	—	5	—	4	—	—	5	3	3	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

*施設数は、業務の種類ごとに計上している。

(2) 立入検査

医療法その他の法令により規定された人員及び構造設備を有し、かつ、適正な管理を行っているか否かについて検査することにより、科学的で、かつ、適正な医療を行う場にふさわしいものとするを目的として計画的に実施している。

平成 24 年度は病院 10 施設、有床診療所 1 施設の立入検査を実施した。

病院については全施設を対象に、医務・薬務・看護・栄養・エックス線・食品・環境関係等職員でチームを編成し、検査を実施した。

立入実施 11 施設中、不適合事項は 0 施設、指導事項は 9 施設、要望事項は 11 施設であった。

(3) 各種免許の取扱い状況

平成 24 年度の医師・歯科医師・薬剤師・保健師・看護師等医療関係者の各種免許証の交付申請、書換え交付申請等の受理件数は 187 件であった。

表 2 - (3) - ア 各種免許取扱い件数の推移

		件 数		
		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
厚 生 労 働 大 臣 免 許	医 師	8	4	4
	歯 科 医 師	2	5	4
	薬 剤 師	7	7	16
	保 健 師	7	11	14
	看 護 師	48	53	51
	助 産 師	3	—	2
	理 学 療 法 士	20	20	12
	作 業 療 法 士	13	6	5
	臨 床 検 査 技 師	5	4	3
	診 療 放 射 線 技 師	1	2	2
	衛 生 検 査 技 師	6	1	—
	視 能 訓 練 士	—	—	1
	歯 科 技 工 士	3	1	2
管 理 栄 養 士	12	12	15	
県 免 知 事 許	准 看 護 師	30	32	28
	栄 養 士	29	28	28
総 数		194	186	187

表 2 - (3) - イ 管内における医療従事者の状況

保 健 医療圏名		医 師 人 口 (人口10万対)	歯科医師 人 口 (人口10万対)	薬剤師 人 口 (人口10万対)	保健師 人 口 (人口10万対)	助産師 人 口 (人口10万対)	看護師 人 口 (人口10万対)	准看護師 人 口 (人口10万対)
平成 18 年	管内	151 (95.6)	103 (65.2)	250 (158.3)	50 (31.7)	22 (13.9)	351 (222.2)	419 (265.2)
	千葉県	9,662 (159.1)	4,695 (77.3)	11,190 (184.2)	1,606 (26.4)	1,007 (16.6)	26,656 (438.9)	11,894 (195.8)
	全 国	277,927 (217.5)	97,198 (76.1)	252,533 (197.6)	40,191 (31.5)	25,775 (20.2)	811,972 (635.5)	382,149 (299.1)
平成 20 年	管内	157 (99.9)	100 (63.6)	278 (176.9)	67 (42.6)	18 (11.5)	417 (265.4)	463 (294.6)
	千葉県	10,228 (167.1)	4,930 (80.5)	12,227 (199.7)	1,743 (28.5)	992 (16.2)	29,373 (479.8)	11,740 (191.8)
	全 国	286,699 (224.5)	99,426 (77.9)	267,751 (209.7)	43,446 (34.0)	27,789 (21.8)	877,182 (687.0)	375,042 (293.7)
平成 22 年	管内	159 (101.7)	99 (63.3)	277 (177.1)	72 (46.0)	18 (11.5)	520 (332.5)	516 (329.9)
	千葉県	10,584 (170.3)	4,951 (79.6)	12,254 (197.1)	1,820 (29.3)	1,121 (18.0)	32,552 (523.7)	11,634 (187.2)
	全 国	295,049 (230.4)	101,576 (79.3)	276,517 (215.9)	45,028 (35.2)	29,672 (23.2)	952,723 (744.0)	368,148 (287.5)

* 医師・歯科医師・薬剤師数は県衛生統計年報・国民衛生の動向（調査は隔年12月31日現在）による。

* 保健師・助産師・看護師・准看護師数は、「千葉県の看護の現況 平成22年版」（千葉県医療整備課）による。

3. 薬務関係

(1) 薬事関係施設の現況

管内の薬局、医薬品販売業、医療機器業等販売業・賃貸業、毒物劇物販売業等の施設総数は、平成24年度末現在 691 施設で、業態別、年度別施設数の推移は表3-1(1)のとおりである。

表3-1(1) 薬事関係施設数及び開設許可等件数 (単位：件)

業種	施設数										24年度中の許可等件数					
	管内	茂原市	一宮町	睦沢町	長生村	白子町	長柄町	長南町								
市町村	22年	23年	24年	22年	23年	24年	22年	23年	24年	22年	23年	24年	新規	廃止	更新	
年度	22年	23年	24年	22年	23年	24年	22年	23年	24年	22年	23年	24年	21	21	21	28
数	663	682	691	490	503	508	51	53	54	37	37	40	1	1	1	1
医薬品製造業(薬局)	7	7	8	5	5	6				1	1	1	1	1	1	1
医薬品製造販売業(薬局)	7	7	8	5	5	6				1	1	1	1	1	1	1
薬局	80	81	80	56	57	56	8	8	8	4	4	4	3	3	3	1
店舗販売業	23	25	26	17	18	19	2	2	2	1	1	1	3	3	3	1
卸売業	8	9	10	7	8	9	2	2	2	1	1	1	2	2	2	1
薬種商販売業										1	1	1	1	1	1	1
医薬品特例販売業																
高度管理医療機器販売業	47	45	48	42	40	43	3	3	3	1	1	1	1	1	1	2
高度管理医療機器賃貸業	13	13	13	11	10	10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
高度管理医療機器賃貸業	246	260	264	186	197	198	19	20	21	11	11	13	6	6	6	8
管理医療機器販売業	135	137	138	103	104	104	11	11	11	6	6	7	3	3	3	5
管理医療機器賃貸業																
覚せい剤研究者																
覚せい剤原料研究者	4	4	4	4	4	4										1
覚せい剤取扱者	9	9	9	2	2	2	1	1	1	3	3	3				1
毒物製造業																
毒物製造業																
毒物輸入業																
毒物販売業	81	82	80	49	50	48	7	7	7	7	7	7	4	4	4	13
毒物取扱者(令第41条)	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	7	7	7	1
特定毒物研究者																

(2) 薬事監視

薬事法その他関係法令に基づき、薬局、医薬品販売業者等に対して薬事監視を実施した。

平成24年度の監視状況は表3-(2)のとおり延べ569件の監視を実施し、38件の違反が認められた。

主な違反事項は、管理者の義務、休廃止等の届出、開設者の遵守事項等であった。

表3-(2) 薬事監視状況 (単位：件)

業種	区分	許可・届出施設数	立入検査施行施設数	違反発見施設数	違反発見数											措置件数					告発件数				
					無許可無届業	無許可品	不良品	不正表示品	虚偽誇大広告等	毒劇薬の譲渡等	毒劇薬の貯蔵陳列	譲渡記録等	処方せん医薬品の販売	制限品の販売	構造設備の不備	薬局等の管理	管理者の義務	休廃止等の届出	開設者の遵守事項	その他		指導	説諭	説諭(報告書)	誓約書
	平成22年度	566	589	27						2			2	2	8	11	9	23	2	1					
	平成23年度	585	520	28						1	2						6	6	12	16	28				
	平成24年度	595	569	38									1				4	10	7	7	19	37	1		
医薬品	薬局	80	81	25									1				10	4	3	15	24	1			
	薬局製造業	8	9																						
	薬局製造販売業	8	9																						
	店舗販売業	26	23	10													4		3	1	4	10			
	卸売販売業	10	11	3																	3	3			
	薬種商販売業																								
	特例販売業																								
	業務上取扱う施設		11																						
医薬部外品	販売業		83																						
	業務上取扱う施設																								
化粧品	販売業		66																						
	業務上取扱う施設																								
医療機器	高度医療機器管理	販売業	48	34																					
		賃貸業	13	11																					
	医療機器管理	販売業	264	111																					
		賃貸業	138	109																					
	業務上取扱う施設		11																						

(3) 毒物劇物監視

毒物及び劇物取締法に基づき、毒物劇物販売業者等に対して農薬危害防止運動月間を中心に立入検査を行った。

平成24年度の監視状況は表3-(3)のとおり、76件の監視を実施し、10件の違反が認められた。主な違反事項は、貯蔵陳列場所や表示および譲渡交付手続きに関するものであった。

表3-(3) 毒物劇物監視状況 (単位：件)

業 態	区 分	登 録 届 出 施 設 数	立 入 検 査 施 行 施 設 数	違 反 発 見 施 設 数	違 反 項 目										措 置 件 数					告 発 件 数		
					登 録 基 準	取 扱 責 任 者	貯 蔵 陳 列 場 所	貯 蔵 陳 列 場 所 表 示	譲 渡 交 付 手 続	不 良 品	不 正 表 示 品	特 定 毒 物 不 法 所 持	無 登 録 ・ 無 届 業 者	そ の 他	指 導	説 諭	説 諭 (報 告 書)	誓 約 書	始 末 書		行 政 処 分	
総 数	平 成 22 年 度	93	81	16			13	2	3						1	15						
	平 成 23 年 度	94	75	10			1	7	4	1						10	1					
	平 成 24 年 度	92	76	10				7	1	3						9	1					
製 造 業		9	3																			
輸 入 業																						
販 売 業	薬 局	22	24	1			1									1						
	医 薬 品 販 売 業	13	11	1			1	1								1						
	農 業 協 同 組 合	11	11	3			3									3						
	種 苗 店	4	4	2			1		1							2						
	そ の 他	30	10	3			1		2							2	1					
使 用 者 研 究 者 等	業 務 上 取 扱 者	法 第 22 条 第 1 項 の 者	1	1																		
		令 第 41 条 第 2 項 の 者																				
	研 究 者	令 第 41 条 第 3 項 の 者	2	1																		
		法 第 22 条 第 5 項 の 者		11																		
	等	特 定 毒 物 研 究 者																				
		そ の 他																				

(4) 麻薬、覚せい剤監視

麻薬に関しては、病院・診療所への立入検査を実施した際に、管理の徹底について指導を行った。覚せい剤は、原料取扱者に対し薬事監視の際に、保管管理を主に立入検査を実施した。

(5) 不正大麻・けし撲滅運動

大麻取締法及びあへん法で一般に栽培が禁止されている自生の「大麻」と「けし」について、平成24年5月1日から6月30日までの2ヶ月間にわたる「不正大麻、けし撲滅運動」期間中に、関係各機関への啓発及び管内のパトロールを実施し、11ヶ所においてけし428本を発見し抜去した。

(6) 覚せい剤等薬物乱用防止対策

近年、覚せい剤を中心とした薬物の乱用が、一般市民層、特に中学・高校生を含む青少年層まで拡大し、大変厳しい状況である中で、薬物に対する正しい知識の普及啓発により、薬物乱用を絶対に許さない社会環境づくりが必要とされている。

こうした現状から、管内の19名の薬物乱用防止指導員は「薬物乱用防止指導員長生健康福祉センター地区協議会」を結成し、効果的な地域啓発活動を実施している。

平成24年度は、茂原七夕まつり会場で「6・26国際麻薬乱用撲滅デー」の周知及び「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の一環として、街頭キャンペーンを実施した。また、麻薬・覚せい剤撲滅運動期間中（10～11月）に高等学校3校の文化祭で薬物乱用防止のキャンペーンを実施した。

また、薬物乱用防止教室を中学校で2回、高等学校で1回、薬物乱用防止のキャンペーンを高等学校で2回行った。

4. 献血推進事業

管内の平成24年度の献血目標は、200ml 献血530人、400ml 献血2,210人であり、この目標を達成するために管内各市町村及び千葉県赤十字血液センターと協力し、献血思想の普及と献血者の確保に努めた。成分献血は全て血液ルームで確保することとなった。

なお、献血実績は、表4のとおりで、管内としては、200ml 献血が目標の99%、400ml 献血が102%であった。

表4 献血実施状況

年度 市町村別	全血献血(200ml)			全血献血(400ml)			成分献血		
	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)
平成22年度	550	677	123	2,300	2,334	101	—	—	—
平成23年度	450	633	141	2,340	2,338	100	—	—	—
平成24年度	530	527	99	2,210	2,244	102	—	—	—
茂原市	340	301	89	1,430	1,156	81	—	—	—
一宮町	40	49	123	160	107	67	—	—	—
睦沢町	20	35	175	80	117	146	—	—	—
長生村	40	34	85	170	223	131	—	—	—
白子町	30	34	113	140	199	142	—	—	—
長柄町	30	35	117	110	119	108	—	—	—
長南町	30	39	130	120	323	269	—	—	—

5. 地域保健医療計画の推進

地域保健医療計画の推進等を協議するための「山武長生夷隅保健医療協議会」を開催し、協議した。

6. 保健・医療・福祉に関する総合相談窓口の設置

住民ニーズに対応するため、保健・医療・福祉の多岐にわたる相談及び情報提供を行い、住民サービスの向上に努めた。

7. 情報の収集・整理・活用

(1) 人口動態統計

(ア) 人口動態総覧

表5－(1)－(ア)は、管内の人口動態の3年間の推移をみたものである。

出生数は、平成23年が985人で前年より57人減少した。出生率(人口千対)は、6.3で県の8.2、国の8.3を下回っている。

死亡数は、平成23年が1,782人で前年より36人増加し、死亡率(人口千対)は、11.4で県の8.4、国の9.9を上回っている。

表5－(1)－ア 人口

区分 年	人口	出生					死亡			
		総数	男	女	率 (人口千対)	2500g 未満 (再掲)	総数	男	女	率 (人口千対)
総数										
H21年	156,329	1,023	546	477	6.5	109	1,684	948	736	10.7
H22年	156,400	1,042	532	510	6.7	90	1,746	911	835	11.3
H23年	154,935	985	511	474	6.3	83	1,782	948	834	11.4
茂原市										
H21年	92,631	673	350	323	7.3	74	863	482	381	9.3
H22年	93,015	646	335	311	7.0	47	903	465	438	9.8
H23年	92,222	619	327	292	6.7	54	947	521	426	10.3
一宮町										
H21年	12,009	81	47	34	6.7	8	157	90	67	13.1
H22年	12,034	114	56	58	9.5	12	149	77	72	12.4
H23年	12,006	93	50	43	7.5	8	142	67	75	11.4
睦沢町										
H21年	7,444	39	16	23	5.2	6	92	50	42	12.4
H22年	7,340	27	9	18	3.7	5	96	56	40	13.1
H23年	7,261	44	25	19	5.9	3	96	53	43	12.9
長生村										
H21年	14,519	99	49	50	6.8	11	170	101	69	11.7
H22年	14,752	81	45	36	5.5	9	165	80	85	11.3
H23年	14,706	83	43	40	5.6	10	163	96	67	10.9
白子町										
H21年	12,332	55	31	24	4.5	3	165	87	78	13.4
H22年	12,151	82	35	47	6.8	10	174	97	77	14.5
H23年	11,939	67	33	34	5.4	4	168	77	91	13.6
長柄町										
H21年	8,169	34	26	8	4.2	0	98	58	40	12.0
H22年	8,035	52	32	20	6.5	3	99	58	41	12.4
H23年	7,949	36	11	25	4.6	3	106	54	52	13.6
長南町										
H21年	9,225	42	27	15	4.6	7	139	80	59	15.1
H22年	9,073	40	20	20	4.4	4	160	78	82	17.7
H23年	8,852	43	22	21	4.7	1	160	80	80	17.4
千葉県										
H23年	6,135,000	50,379	25,770	24,609	8.2	4652	51,689	28,008	23,681	8.4
全国										
H23年	126,180,000	1,050,806	538,271	512,535	8.3	100370	1,253,066	656,540	596,526	9.9

千葉県及び市町村の数値は「平成23年千葉県衛生統計年報」(健康福祉指導課)、全国は「平成23年人口動態統計(確定数)の概況」による。

死産数は、自然・人工別に見ると、自然死産は10胎で前年よりも4胎減少し、死産率(出産千対)も9.9と減少し、県の12.2、国の11.1を下回っている。

人工死産は15胎で前年より6胎増加し、死産率は14.9と増加し、県の9.8、国の12.8を上回っている。

周産期死亡は、妊娠満22週以後の死産数が5胎で、前年より1胎増加し、生後7日未満の早期新生児死亡は0胎であった。

婚姻数は、平成23年が659組で前年より8組減少し、婚姻率(人口千対)は4.2と、県の5.2、国の5.2を下回っている。

離婚数は、平成23年が258組で前年より49組減少し、離婚率(人口千対)は1.7と、県の1.9、国の1.9を下回っている。

動 態 総 覧

乳児死亡 (1歳未満 再掲)		新生児死亡 (生後28日 未満再掲)		死産				周産期死亡				婚姻		離婚	
実数	率 (出生 千対)	実数	率 (出生 千対)	自然死産		人工死産		総数		後期 死産 (妊娠 満22週 以後)	早期 新生児 死亡(生 後7日 未満)	件数	率 (人 口 千 対)	件数	率 (人 口 千 対)
				実数	率 (出産 千対)	実数	率 (出産 千対)	実数	率 (出産 千対)						
4	3.9	2	2.0	16	15.2	13	12.4	7	6.8	5	2	741	4.7	341	2.2
0	0.0	0	0.0	14	13.1	9	8.5	4	3.8	4	0	667	4.3	307	2.0
2	2.0	0	0.0	10	9.9	15	14.9	5	5.1	5	0	659	4.2	258	1.7
2	3.0	1	1.5	11	15.9	9	13.0	4	5.9	3	1	452	4.9	206	2.2
0	0.0	0	0.0	7	10.6	7	10.6	1	1.5	1	0	424	4.6	195	2.1
0	0.0	0	0.0	4	6.3	11	17.4	3	4.8	3	0	409	4.4	169	1.8
0	0.0	0	0.0	2	24.1	0	0.0	2	24.1	2	0	64	5.3	31	2.6
0	0.0	0	0.0	2	17.1	1	8.5	1	8.7	0	0	54	4.5	27	2.3
1	10.8	0	0.0	0	0.0	1	10.6	0	0.0	0	0	57	4.6	23	1.9
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	20	2.7	15	2.0
0	0.0	0	0.0	1	35.7	0	0.0	0	0.0	0	0	34	4.6	8	1.1
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	28	3.8	3	0.4
0	0.0	0	0.0	2	19.8	0	0.0	0	0.0	0	0	80	5.5	28	1.9
0	0.0	0	0.0	2	24.1	0	0.0	2	24.1	2	0	51	3.5	29	2.0
0	0.0	0	0.0	2	23.3	1	11.6	0	0.0	0	0	65	4.4	26	1.7
1	18.1	0	0.0	0	0.0	2	35.1	0	0.0	0	0	53	4.2	28	2.3
0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.0	0	0.0	0	0	56	4.7	20	1.7
1	14.9	0	0.0	2	29.0	0	0.0	1	14.7	1	0	49	4.0	19	1.5
0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	55.6	0	0.0	0	0	31	3.8	17	2.1
0	0.0	0	0.0	2	37.0	0	0.0	0	0.0	0	0	21	2.6	15	1.9
0	0.0	0	0.0	1	26.3	1	26.3	1	27.0	1	0	25	3.2	9	1.2
1	23.8	1	23.8	1	23.3	0	0.0	1	23.8	0	1	41	4.4	16	1.7
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	27	3.0	13	1.4
0	0.0	0	0.0	1	22.2	1	22.2	0	0.0	0	0	26	2.8	9	1.0
117	2.3	59	1.2	628	12.2	507	9.8	220	4.4	180	40	32186	5.2	11591	1.9
2,463	2.3	1,147	1.1	11,940	11.1	13,811	12.8	4,315	4.1	3,491	824	661,895	5.2	235,719	1.9

(注) 死産率は出産(出生+死産)千対、周産期死亡は出産(出生+妊娠22週以降の死産)千対である。
率算出に用いた人口は、全国・県は平成23年10月1日現在推計人口(総務省統計局)、市町村は各年
3月31日住民基本台帳人口(総務省)である。

(イ) 死因別死亡状況

管内の主要死因別死亡状況

管内の死亡順位は、第1位悪性新生物、第2位心疾患、第3位脳血管疾患である。

悪性新生物、心疾患、脳血管疾患の三大生活習慣病で死亡した者は、1031人で死亡者全体の57.9%と半数以上を占め、前年の三大生活習慣病の死亡率(983人 56.3%)より数、率ともにわずかに増加した。

表5-(1)-イ-1 主要死因別死亡状況

順位	平成21年(管内)					平成22年(管内)					平成23年(管内)				
	死因	総数	男	女	率 (人口 10万 対)	死因	総数	男	女	率 (人口 10万 対)	死因	総数	男	女	率 (人口 10万 対)
1	悪性新生物	487	327	160	311.5	悪性新生物	462	279	183	295.4	悪性新生物	466	293	173	300.8
2	心疾患	347	178	169	222.0	心疾患	342	160	182	218.7	心疾患	395	205	190	252.6
3	肺炎	168	106	62	107.5	脳血管疾患	179	82	97	114.5	脳血管疾患	170	85	85	108.7
4	脳血管疾患	166	73	93	106.2	肺炎	158	78	80	101.0	肺炎	156	80	76	99.7
5	老衰	87	24	63	55.7	老衰	101	35	66	64.6	老衰	112	33	79	71.6
6	不慮の事故	63	45	18	40.2	不慮の事故	68	40	28	43.5	不慮の事故	56	39	17	35.8
7	その他の呼吸器系の疾患	46	26	20	29.4	その他の呼吸器系の疾患	65	39	25	41.6	その他の呼吸器系の疾患	44	25	19	28.1
8	自殺	33	26	7	21.1	慢性閉塞性肺疾患	37	27	10	23.7	自殺	37	25	12	23.7
9	その他の消化器系の疾患	28	12	16	17.9	自殺	34	22	12	21.7	高血圧	34	16	18	21.7
10	糖尿病	25	10	15	16.0	糖尿病	26	19	7	16.6	糖尿病	33	11	22	21.1

順位	平成23年 千葉県			平成23年 全国		
	死因	総数	率 (人口 10万 対)	死因	総数	率 (人口 10万 対)
1	悪性新生物	15,227	249.0	悪性新生物	357,305	283.2
2	心疾患	9,200	150.0	心疾患	194,926	154.5
3	肺炎	5,195	84.7	脳血管疾患	124,749	98.9
4	脳血管疾患	4,991	81.4	肺炎	123,867	98.2
5	老衰	2,127	34.7	不慮の事故	59,416	47.1
6	不慮の事故	1,592	25.9	老衰	52,242	41.4
7	自殺	1,370	22.3	自殺	28,896	22.9
8	腎不全	945	15.4	腎不全	24,526	19.4
9	糖尿病	654	10.7	慢性閉塞性肺疾患	16,639	13.2
10	大動脈瘤および解離	645	10.5	肝疾患	16,390	13.0

表5-1(1) イー2 平成23年市町村別死因順位

順位	茂原市			一宮町			陸沢町			長生村		
	死因	総数	率(人口10万対) 男 女	死因	総数	率(人口10万対) 男 女	死因	総数	率(人口10万対) 男 女	死因	総数	率(人口10万対) 男 女
1	悪性新生物	263	90 285.2	悪性新生物	38	19 316.5	悪性新生物	26	18 358.1	心疾患	43	19 292.4
2	心疾患	210	110 227.7	心疾患	31	14 258.2	心疾患	18	9 247.9	悪性新生物	41	29 278.8
3	脳血管疾患	91	50 98.7	老衰	13	3 108.3	老衰	16	5 11 220.4	脳血管疾患	18	10 8 122.4
4	肺炎	84	42 91.1	肺炎	12	6 6 100.0	脳血管疾患	7	3 4 96.4	肺炎	14	8 6 95.2
5	老衰	33	8 25 35.8	脳血管疾患	10	3 7 83.3	肺炎	7	5 2 96.4	老衰	7	3 4 47.6
6	高血圧性疾患	26	11 15 28.2	不慮の事故	6	5 1 50.0	その他の新生物	3	1 2 41.3	その他の呼吸器系の疾患	6	3 3 40.8
7	不慮の事故	24	18 6 26.0	腎不全	5	4 1 41.6	その他の呼吸器系の疾患	3	1 2 41.3	その他の神経系の疾患	4	3 1 27.2
7	自殺	24	15 9 26.0	その他の循環器系の疾患	3	1 2 25.0	糖尿病	2	0 2 27.5	糖尿病	3	3 0 20.4
9	その他の呼吸器系の疾患	16	9 7 17.3	その他の呼吸器系の疾患	3	2 1 25.0	高血圧性疾患	2	1 1 27.5	その他の消化器系の疾患	3	2 1 20.4
10	慢性閉塞性肺疾患	20	16 4 21.7	慢性閉塞性肺疾患	3	2 1 37.7	慢性閉塞性肺疾患	2	2 0 27.5	腎不全	3	2 1 20.4
10	その他の消化器系の疾患	20	6 14 21.7	精神及び行動の障害	3	2 1 37.7	その他の消化器系の疾患	2	2 0 27.5	不慮の事故	3	2 1 20.4

順位	白子町			長柄町			長南町		
	死因	総数	率(人口10万対) 男 女	死因	総数	率(人口10万対) 男 女	死因	総数	率(人口10万対) 男 女
1	心疾患	38	19 318.3	悪性新生物	23	14 9 289.3	悪性新生物	44	21 23 497.1
2	悪性新生物	31	19 12 259.7	心疾患	21	9 12 264.2	心疾患	34	20 14 384.1
3	脳血管疾患	19	9 10 159.1	脳血管疾患	14	6 8 176.1	老衰	21	9 12 237.2
3	肺炎	15	8 7 125.6	肺炎	9	7 2 113.2	肺炎	15	4 11 169.5
5	老衰	13	3 10 108.9	老衰	9	2 7 113.2	脳血管疾患	11	4 7 124.3
6	不慮の事故	11	5 6 92.1	不慮の事故	5	3 2 62.9	不慮の事故	6	5 1 67.8
7	自殺	5	3 2 41.9	その他の消化器系の疾患	4	1 3 50.3	大動脈瘤及び解離	4	1 3 45.2
8	その他の呼吸器系の疾患	4	2 2 33.5	敗血症	3	0 3 37.7	その他の呼吸器系の疾患	3	3 0 33.9
8	肝疾患	4	2 2 33.5	慢性閉塞性肺疾患	3	2 1 37.7	自殺	4	4 0 45.2

(注) 表5-1(1)イ-1、表5-1(1)イ-2の数値は平成23年千葉県衛生統計年報(健康福祉指導課)である。全国は平成23年人口動態統計(確定数)の概況である。

(注) 率の計算に用いた人口については管内は毎月常住人口(平成23年10月1日現在)を使用し、全国、千葉県は平成23年人口動態統計(確定数)の概況における算出に用いた人口を使用した。

表5 - (1) -イ- 3 部位別悪性新生物死亡状況

(単位:人)

死因分類	管内			茂原市			一宮町			睦沢町		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
悪性新生物	466	293	173	263	173	90	38	19	19	26	18	8
口唇、口腔及び咽頭	11	8	3	8	7	1	0	0	0	1	1	0
食道	12	9	3	6	4	2	3	2	1	0	0	0
胃	73	48	25	42	30	12	6	2	4	6	4	2
結腸	40	22	18	21	15	6	1	0	1	3	1	2
直腸S状結腸移行部及び直腸	20	12	8	14	9	5	0	0	0	0	0	0
肝及び肝内胆管	50	40	10	30	24	6	4	3	1	0	0	0
胆のう及びその他の胆道	29	14	15	18	7	11	2	0	2	1	1	0
膵	26	16	10	16	11	5	0	0	0	2	2	0
咽頭	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
気管、気管支及び肺	98	70	28	52	37	15	12	9	3	6	4	2
皮膚	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳房	17	1	16	10	1	9	1	0	1	1	0	1
子宮	10	0	10	7	0	7	2	0	2	1	0	1
卵巣	3	0	3	2	0	2	0	0	0	0	0	0
前立腺	12	12	0	7	7	0	1	1	0	1	1	0
膀胱	8	5	3	1	1	0	1	0	1	0	0	0
中枢神経系	4	4	0	2	2	0	0	0	0	1	1	0
悪性リンパ腫	10	3	7	5	1	4	1	1	0	0	0	0
白血病	7	6	1	5	4	1	1	1	0	0	0	0
その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織	5	4	1	4	3	1	0	0	0	1	1	0
その他	28	17	11	13	10	3	3	0	3	2	2	0

死因分類	長生村			白子町			長柄町			長南町		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
悪性新生物	41	29	12	31	19	12	23	14	9	44	21	23
口唇、口腔及び咽頭	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
食道	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
胃	8	5	3	4	3	1	2	2	0	5	2	3
結腸	2	0	2	3	3	0	2	1	1	8	2	6
直腸S状結腸移行部及び直腸	2	1	1	1	0	1	1	1	0	2	1	1
肝及び肝内胆管	4	4	0	5	5	0	3	3	0	4	1	3
胆のう及びその他の胆道	2	2	0	1	1	0	2	2	0	3	1	2
膵	0	0	0	2	1	1	3	0	3	3	2	1
咽頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
気管、気管支及び肺	9	8	1	4	2	2	5	3	2	10	7	3
皮膚	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
乳房	3	0	3	2	0	2	0	0	0	0	0	0
子宮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卵巣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
前立腺	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
膀胱	1	1	0	0	0	0	2	1	1	3	2	1
中枢神経系	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
悪性リンパ腫	1	0	1	3	1	2	0	0	0	0	0	0
白血病	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	3	2	1	2	1	1	3	1	2	2	1	1

注) 平成23年千葉県衛生統計年報より

(ウ) 乳児の死因別死亡状況

平成23年の乳児（生後1年未満）の死亡は、2人で前年より2人増加した。
乳児死亡率（出生千対）は、2.0%で県の2.3%より下回った。

(2) 衛生統計・調査

ア 総務企画課が主体となった統計調査

表7-(3)-ア 厚生統計調査状況

調査名	調査目的	方法	対象地区名
人口動態調査	人口動態事象を把握し人口及び厚生行政施策の基礎資料を得る。	出生・死亡・死産・婚姻・離婚について各市町村からの報告による。	管内 1市5町1村
国民生活基礎調査 (世帯票)	国民生活の基本的事項(世帯状況、医療保険加入状況、公的年金受給状況等)を調査し、厚生行政施策の企画立案及び実施等の基礎資料を得る。	全国の世帯及び世帯員を対象として無作為抽出した調査客体に対し、調査票を調査員が配布し、後日回収する。	茂原市 (1地区) 一宮町 (1地区)
第1回21世紀 成年者縦断調査 平成24年成年者	調査対象となった男女の結婚、出産、就業等の実態及び意識の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得る。	全国の20歳から29歳の男女を対象とし、平成22年国民生活基礎調査を実施した世帯における当該者を客体とする。調査方法は調査員が世帯を訪問し、調査票を配布し、後日密封回収する。	一宮町 (1地区)
地域保健・健康 増進事業報告	保健所及び市町村が実施している公衆衛生活動状況(健康診断、母子保健、食品衛生、がん検診等)を把握することを目的とし、地域保健対策の資料とする。	保健所及び市町村の報告による。	保健所 管内 1市5町1村
医療施設動態調査	病院・診療所の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、施設の機能を把握し医療行政の資料を得る。	機関医療施設管理者の報告による。	管内全医療 施設
病院報告	病院・療養型病床群を有する診療所における患者の利用状況及び病院の従事者の状況を把握して、医療行為の資料を得る。	各病院等の開設者の報告による。	管内全病院 及び療養型 病床群を有 する診療所
医師・歯科医師・ 薬剤師調査	医師、歯科医師、薬剤師について性、年齢、業務の種別、従事場所及び診察科目等による分類を明らかにし、厚生労働行政の基礎資料を得る。	医師、歯科医師、薬剤師による報告による。	管内 1市5町1村

イ 総務企画課以外が主体となった統計調査

表 7 - (3) - イ 厚生統計調査状況

調 査 名	担 当 課
母体保護統計報告 福祉行政報告例	地域保健福祉課
結核発生動向調査 感染症発生動向調査	健康生活支援課
衛生行政報告例	地域保健福祉課 検査課

8. 各協議会、委員会等の開催状況

(1) 長生健康福祉センター運営協議会

開催日 平成24年10月25日(木) 午後1時30分から
場 所 長生合同庁舎4階大会議室
出席者 委員25名のうち委員出席16名、代理出席4名

議 題 1 センターの概要について
2 食中毒（感染症集団発生）について
3 災害医療体制の整備について
4 その他

議 事 議題1は、一戸センター長から説明をした。
議題2は、一戸センター長から説明をした。
議題3は、県健康福祉部健康危機対策監の佐久間文明対策監からパワーポイントと資料に基づき説明があり、質疑があった。
議題4は、がん検診の受診率及び予防接種についてセンターから説明し、質疑があった。

(2) 山武長生夷隅地域保健医療協議会

開催日 平成25年1月9日(水) 午後6時から
場 所 長生合同庁舎4階大会議室
出席者 委員25名のうち委員19名、代理出席1名
傍聴者 3名

議 題 1 千葉県保健医療計画について
① 概要
② 精神疾患（認知症を除く）

- ③ 認知症
- ④ 災害時医療
- ⑤ 在宅医療
- 2 災害医療体制の整備について
- 3 次期がん計画について
- 4 地域医療再生計画について
- 5 その他

議 事

議題 1 については、県健康福祉部の健康福祉政策課、障害福祉課、高齢者福祉課、医療整備課の各課から資料によりそれぞれ説明

議題 2 については、県健康福祉部の健康危機対策監及び医療整備課から資料により説明

議題 3 については、県健康福祉部の健康づくり支援課から資料により説明

議題 4 については、県健康福祉部の健康福祉政策課から資料により説明

議題 5 については、県健康福祉部の健康福祉政策課から在宅人材育成事業について説明

議題 1 及び議題終了後に各委員から質疑・意見・要望等があったが、会長の進行によりおおむね 2 時間ほどの協議をもって終了となった。

(3) 長生地域災害医療対策会議

開催日 平成 24 年 12 月 26 日(水) 午後 6 時から

場 所 長生合同庁舎 4 階大会議室

出席者 委員 23 名、関係者 18 名出席

議 題

- 1 千葉県の災害医療体制の整備について
- 2 地域の災害医療体制の現状について
- 3 意見交換
- 4 その他

議 事

議題 1 は、県健康福祉部健康危機対策監の佐久間文明対策監から説明

議題 2 は、茂原市長生郡医師会、公立長生病院、管内市町村のそれぞれの団体から説明をした。

議題 3 は、議題 1 及び 2 について、委員から質疑・要望があった。

議題 4 は、今後の進め方についてセンターから説明し、ワーキンググループとしての委員会を設置することを決定。

※①平成 25 年 3 月 1 日に、市町村代表、長生郡市広域市町村圏組合、消防、茂原市長生郡医師会、公立長生病院、当健康福祉センターを構成員とした委員会を開催。

②本会議は、既存の「長生地域健康危機管理推進会議」を活用して開催。

9. 保健所保健・福祉サービス調整推進事業

表9 保健所保健・福祉サービス調整推進会議実施状況

開催年月日	テーマ
平成24年8月2日	<p>在宅人工呼吸器装着時の災害時避難に関する検討会議 実施内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 人工呼吸器装着時への取り組みの現状の共有 2 災害時避難における課題の検討 <p>構成員：福祉事業所、市町村等 12名</p>
平成24年10月1日	<p>平成24年度エイズ・感染症対策研修会 実施内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 講演会「エイズ・感染症患者があなたの施設を利用することになったら」 講師：(社) 地域医療振興協会 ヘルスプロモーション研究センター長 岩室 伸也 2 長生健康福祉センター管内の現状報告 (1) 実態調査報告 (2) 事例報告 <p>構成員：社会福祉施設、医療機関、市町村等 42名</p>

10. 地域保健臨床研修

平成24年度は該当者なし

11. 健康福祉センター（保健所）実習

表11 健康福祉センター（保健所）実習実施状況

学 校 名	学 生 数	実 習 期 間
保健師・看護師学生 千葉大学	15名	2日間 5月14～15日（5名） 6月18～19日（5名） 1月21～22日（5名）
三育学院大学	12名	3日間 6月12～14日（4名） 7月 3～ 5日（4名） 7月10～12日（4名）
帝京平成大学	12名	3日間 10月 2～ 4日（4名） 12月18～20日（4名） 2月 5～ 7日（4名）
千葉県立保健医療大学	16名	3日間 9月26～28日（5名） 10月22～24日（4名） 11月19～21日（4名） 12月10～12日（3名）
順天堂大学	11名	3日間 10月16～18日（4名） 10月29～31日（3名） 11月 6～ 8日（4名）
医学生 千葉大学（6年生）	3名	2日間 7月 3～ 4日
栄養士学生 千葉県立保健医療大学	3名	3日間 8月30～31日、9月5日
和洋女子大学	2名	2日間 10月16日、10月23日
聖徳大学	1名	2日間 10月16日、10月23日

※合同講義は、5月9日及び9月12日に実施

※千葉大学及び千葉県立保健医療大学は、合同講義に不参加

12. 広報・啓発事業

(1) 健康福祉センターだよりの発行

地域住民の健康や公衆衛生に関する知識の普及、保健所の業務内容を広報することを目的として、健康福祉センターだよりを年2回発行した。

表12- (1) 保健所だよりの発行状況

番号	発行月	部数	配布対象
1	平成24年7月	5,500部	管内市町村自治会回覧。保健所、市町村窓口配布。
2	平成25年2月	5,500部	管内市町村自治会回覧。保健所、市町村窓口配布。

(2) 衛生教育（保健所全体が行ったもの）

表12- (2) 衛生教育実施状況

項目	感染症		精神	難病	母子	成人・老人	栄養健康増進	歯科	医事・薬事	食品	環境	その他	合計
		エイズ											
回数	28	20	2	5	12	6	0	3	3	18	4	2	83
延人員	2,860	2,516	178	122	789	420	0	38	419	1,825	318	74	7,043

(詳細は各課に記載してあります。)

13. 地域防災対策

(1) 災害時実働マニュアルの策定

災害発生時に、保健所として医療救護をはじめ、保健、生活衛生対策に迅速に対応できるよう「長生健康福祉センター災害時実働マニュアル」に基づき関係職員への周知徹底を図っている。

(2) 医療救護支援のための医薬品、医療資機材の備蓄

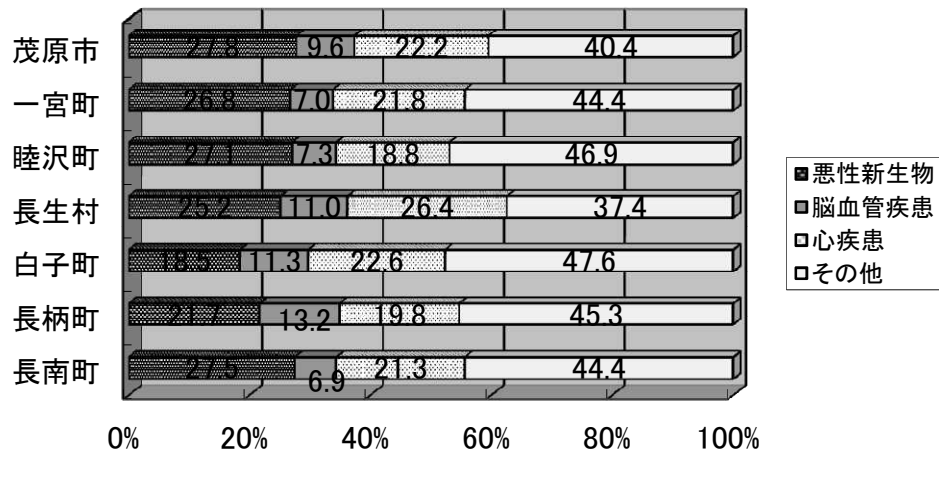
平成8年度から次の医薬品等を備蓄し、災害発生時に迅速な医療救護活動ができるように医薬品の適正保管に努めている。

医療救護資材（救急医療セット） 5セット

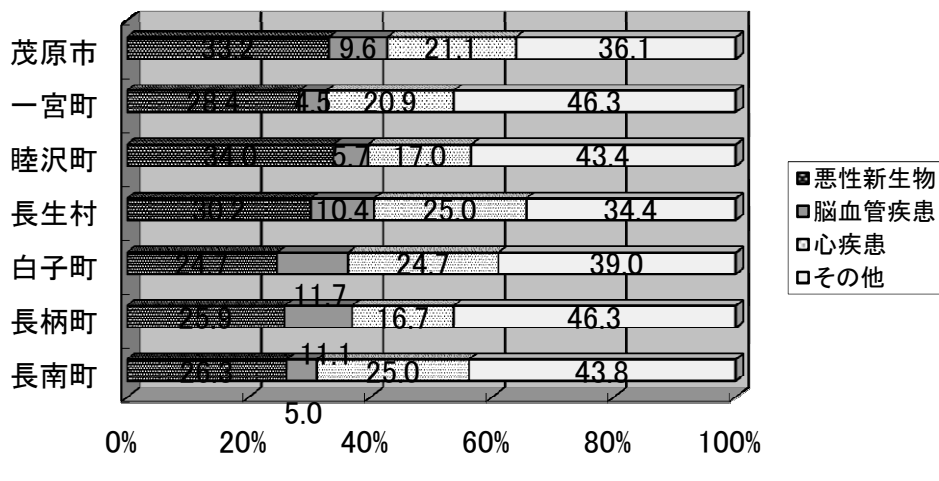
医薬品及び衛生材料（500人分） 1セット

なお、備蓄医薬品一覧は、「千葉県地域防災計画 資料編」に記載のとおりである。

平成23年市町村別三大生活習慣病死亡割合



平成23年市町村別三大生活習慣病死亡割合(男)



平成23年市町村別三大生活習慣病死亡割合(女)

